

HOME > 組織一覧 > 委員会一覧 > アーバントリップ実行委員会

- Contents**
- イベントセミナー情報
 - 技術情報
 - CPD(継続職能研修)
 - 建築家資格制度
 - 組織一覧
 - 頒布図書
 - 頒布資料
 - Bulletin on Line
 - 広報から
 - アーカイブ
 - JIA関連サイト

ア | ー | バ | ン | ト | リ | ッ | プ | 実 | 行 | 委 | 員 | 会

JIA第49回アーバントリップ見学会のご報告

実施日: 2005年10月26日
テーマ: 研究スペースの居住環境 「快適な空間がアイデアを生み出す」
 官庁、企業などの研究施設が従来までの研究所ではなく、新しい発想を生み出すための「快適な空間」に転換している。このような研究者の生活空間や時間の場を見学した。
見学先: 国立国語研究所: 東京都立川市緑町
 麻布大学獣医臨床センター: 神奈川県相模原市淵野辺
 サントリー商品開発センター: 神奈川県川崎市中原今井

[イベントの開催情報はこちら](#)

国立国語研究所

案内・説明者: 楨総合計画事務所: 若月幸敏氏、徳重敦史氏
 国立国語研究所: 佐々木会計課長



麻布大学獣医臨床センター

案内・説明者: ワークステーション: 高橋 寛氏、
 元環境エンジニアリング: 後藤智久氏
 麻布大学: 平田管財課長

動物専門の臨床教育部門と病院の組み合わせ。平面を三つのゾーンで構成し中央に専門領域、両側に共用の通路機能とセミパブリックの通路・設備機器ゾーン(一部外部)とし、専門領域に対するダブルスキン構造の計画としている。



サントリー商品開発センター

案内・説明者：プランテック総合計画事務所：原田順也氏、関根一成氏

商品開発研究機能の一部を京都・大阪から移転、建物は自社工場跡地に関東エリアのマーケットニーズに対応することを目的に建設された。白を基調にした2階建ての研究所、平面的には保管、パイロットラボ、ラボに面してサポート・リフレッシュエリア。断面的には1階に上部吹き抜けを持つ開発室(ラボ)、2階にオフィス、サポート・リフレッシュエリアがあり、ガラス張りの壁を通し双方が見わたせ、機能的かつ快適な空間構成。商品開発でコラボレートする企画、デザイナー、研究者、営業等の複合スペースを環境に合わせてデザインしている。

[個人情報の取扱いについて](#) | [支部規定](#) | [バナー募集](#) | [アーカイブ](#) | [リンク集](#) | [お問合せ](#)